

第2 畜産振興方針及び振興対策の体系

1 畜産振興方針

最近の畜産をめぐる情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内ではインバウンド需要の低迷が続くなど外食需要の回復が不透明な中、畜産経営への長期的な影響が懸念されている。

また、県内における高病原性鳥インフルエンザの発生や国内での豚熱の発生、近隣諸国におけるアフリカ豚熱や口蹄疫などの悪性伝染病の発生を踏まえ、更なる防疫体制の強化が必要となっている。

さらに、担い手の高齢化や後継者不足による生産基盤の脆弱化が懸念される中、国際化の急速な進展は、本県の基幹産業である畜産業及び関連産業等幅広い分野に影響を及ぼすことが危惧される。

このため、県においては、本県畜産の更なる振興を図るため、「県酪農・肉用牛生産近代化計画」及び「県家畜及び鶏の改良増殖計画」をはじめ、「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」などに基づき、下記事項に重点をおいて各般の施策を推進する。

- (1) 畜產生産基盤の強化
- (2) 畜産物の品質向上や畜産農家の生産性の向上
- (3) 畜産経営安定の取組
- (4) 飼料自給率の向上
- (5) 家畜衛生対策の向上と家畜防疫対策の強化
- (6) 畜産物の国内外に向けた販路拡大
- (7) 畜産環境保全対策の推進
- (8) 畜産及び畜産物に対する消費者の理解醸成
- (9) 畜産技術の研究・開発や家畜の改良

2 振興対策の体系

【畜産振興費】

1 肉用牛振興対策 【肉用牛対策費】

肉用牛については、競争力のある経営を確立するため、「県肉用牛振興協議会」を通じた関係機関・団体による統一した推進指導体制のもと、担い手となる経営体の育成や規模拡大、繁殖雌牛の増頭に係る家畜導入支援、スマート畜産技術の活用促進、小規模・高齢農家に配慮した肉用牛ヘルパー組織の充実など、生産基盤の強化と低コスト化による収益性の向上に努める。

また、肉用牛経営の安定を図るため、「肉用子牛生産者補給金制度」及び「肉用牛肥育経営安定交付金制度」に係る生産者積立金への助成を行う。

さらに、「鹿児島黒牛」の一層のブランド化を推進するため、受精卵移植や遺伝子解析等の手法を取り入れた優良種雄牛の造成と優良雌牛の増殖に努める。

また、本年10月に開催される「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」に向けては、関係機関・団体と一丸となって、会場設営等の準備や大会のPRに努めるとともに、本県大会での「和牛日本一」の獲得に向けて、出品対策に取り組む。

	R4当初	R3当初
経営の規模拡大と改善	肉用牛生産効率化事業	0
	肉用牛振興システム整備強化事業	2,074
肉用牛の改良の促進	「鹿児島黒牛」改良増殖推進事業	94,945
	優良種雄牛候補確保対策事業	7,018
	直接検定事業	17,787
	産肉能力検定事業	69,004
	種雄牛管理等推進事業	1,136
	全国和牛能力共進会出品対策事業	23,721
	第12回全国和牛能力共進会出品対策事業	14,500
	「チーム鹿児島」強化対策事業	9,221
	第12回全国和牛能力共進会推進事業	383,962
	運営事業	370,029
	お成り事業	6,141
	大会運営本部事業	7,792
	世界に轟く！「和牛日本一」プロモーション推進事業	11,178
肉用牛の経営安定	肉用子牛価格安定対策事業	45,482
	肉用子牛価格安定対策事業	42,595
	肉用子牛生産者補給金交付事務受託事業	2,887
	肥育牛価格安定対策事業	57,843
	肥育牛価格安定対策事業	57,843
その他	家畜導入事業	10,500
	家畜導入事業償還事業	0
	実施主体間調整事業	10,500
	【肉用牛対策費計】	629,705
		233,239

2 酪農振興対策 【酪農対策費】

酪農については、需要に見合った生乳の計画生産を踏まえ、酪農生産基盤の強化を図るため、地域内生産体制の確立による乳用育成牛の確保や**乳用育成牛部門の分業化**、新規参入者の確保・育成、酪農ヘルパーの確保等に向けた取組への支援を行う。

また、乳用牛群検定による乳用牛の改良及び飼養管理等の指導を継続するとともに、「加工原料乳生産者補給金制度」による酪農経営の安定を図る。

	R4当初	R3当初
—乳用牛の改良——乳用牛改良増殖対策事業	2,896	3,005
の促進 乳用牛群検定普及定着化事業	2,896	3,005
—加工原料乳の価格安定——生乳流通改善対策事業	178	176
加工原料乳生産者補給金交付事業	178	176
—酪農経営の改善——酪農振興総合支援事業	2,885	2,885
—乳用育成牛確保支援事業	3,300	3,300
【酪農対策費計】		9,259
		9,366

3 養豚・養鶏等振興対策 【豚・鶏等対策費】

養豚については、競争力のある経営体の育成と高品質な豚肉の低コスト生産を推進するため、種豚の改良促進や飼養管理施設等の整備を推進するとともに、養豚経営の安定を図るため、国の肉豚経営安定交付金制度の生産者負担金の助成を行う。また、かごしまブランド品目である「かごしま黒豚」の品質向上と生産拡大を図るために、第4系統豚「クロサツマ2015」をはじめとする系統豚の維持増殖と利用促進に努めるとともに、第2系統豚「ニューサツマ」に代わる第5系統豚の造成に向けた取組を進める。

養鶏については、安全で高品質な鶏肉・鶏卵の生産を推進するため、需要に即した生産の推進や飼養管理技術の改善や施設整備等による生産性の向上を図るとともに、養鶏経営の安定を図るため、「鶏卵生産者経営安定対策事業」及び「ブロイラー価格安定対策事業」に係る積立金の助成を行う。また、本県が作出した県産地鶏(さつま若しやも、さつま地鶏、黒さつま鶏)の普及推進活動を行う。

養豚振興対策

	R4当初	R3当初
—豚改良の促進等—	3,347	3,348
豚改良増殖対策事業	854	855
優良種豚育種効率向上推進事業	238	238
豚産肉能力検定事業	2,255	2,255
肉豚生産効率化事業	0	0
—かごしま黒豚のブランド化—	3,466	3,466
—養豚の経営安定—	84,449	81,350

養鶏振興対策

	R4当初	R3当初
—鶏改良の促進等—	949	1,036
鶏改良増殖対策事業	424	424
新交雑鶏等出荷体制整備事業	424	424
地鶏生産出荷体制整備事業	1,495	1,281
「黒さつま鶏」生産基盤強化事業	1,495	1,281
「黒さつま鶏」原種鶏増殖事業	0	0
「黒さつま鶏」生産基盤整備事業	0	0
食肉等流通体制整備事業	0	0
鶏卵処理施設整備事業	0	0
食鳥処理施設整備事業	0	0
—養鶏の経営安定—	25,260	25,260
鶏卵価格安定対策事業	93,552	89,491
ブロイラー価格安定対策事業	212,942	205,656
【豚・鶏等対策費計】		

4 飼料対策 【飼料対策費】

飼料対策については、自給飼料基盤に立脚した畜産経営を確立するため、草地や飼料畑等の造成・整備を推進するとともに、水田や耕作放棄地等を活用しつつ、畜産経営の高齢化や大規模化に対応したコントラクター等の育成など飼料生産部門の外部化を推進する。

また、飼料の安全性を確保し、安全な畜産物の生産に寄与するため、畜産農家や飼料販売業者等に対する調査・指導を行う。

	R4当初	R3当初
飼 料 作 物 の——畜産基盤再編総合整備事業 · · · · ·	1,023,462	1,161,348
生 産 拡 大 畜産基盤再編総合整備事業	1,023,462	1,161,348
畜産基盤再編整備計画策定事業	0	0
——飼 料 の 効 率 的 利 用 ——飼料安全・品質確保対策事業 · · · · ·	1,097	1,097
└ 飼料検査課運営事業 · · · · ·	2,082	3,408
【飼料対策費計】	1,026,641	1,165,853

5 畜産経営環境保全対策 【環境保全対策費】

周辺環境と調和した畜産経営の継続を図るため、「家畜排せつ物法」に基づいた家畜排せつ物の保管・管理の適正化を推進する。

また、家畜排せつ物の有効活用を図るための施設等の整備を促進する。

さらに、畜産農家に対する巡回指導・助言、苦情発生時の技術的な指導等を行うとともに、畜産環境対策技術研修会を開催し、家畜排せつ物の処理利用技術や施設整備の普及指導ができる畜産環境アドバイザーを各地域に育成する。

	R4当初	R3当初
畜 産 環 境 保 全 施 設 ——畜産環境総合整備事業 · · · · ·	807,793	669,907
等 の 整 備 促 進 資源リサイクル畜産環境整備事業	807,793	669,907
資源リサイクル畜産環境整備計画策定事業	0	0
資源循環型畜産確立対策事業※ · · · · ·	0	445,000
——畜 産 環 境 保 全 対 策 に —— 資源循環型畜産確立対策推進事業 · · · · ·	765	765
関 す る 技 術 普 及 等 資源循環型畜産確立推進指導事業	367	367
畜産環境アドバイザー育成研修事業	398	398
【環境保全対策費】	808,558	670,672

※ 資源循環型畜産確立対策事業は、令和3年度3月補正予算額であり、合計額に反映せず

6 畜產物流通・経営対策 【流通経営対策費】

畜產物流通の円滑化を図るため、畜産物の生産出荷動向の把握や食肉処理施設の整備等により畜産物の品質向上と流通コストの低減等を促進する。

また、毎月29日の「かごしま畜産の日」を中心に、衛生対策の推進や畜産及び畜産物に対する消費者の理解醸成に努め、地域住民とふれいあい共生する畜産経営を確立するとともに、「鹿児島黒牛」・「かごしま黒豚」をはじめとする県産畜産物の国内外における知名度向上及び消費・販売を促進する。

海外における和牛人気の高まりに対応し、県食肉輸出促進協議会と連携し、「和牛日本一」の称号を前面に打ち出した取組の推進や、地理的表示（G I）による差別化により、牛肉の輸出拡大を促進する。

さらに、収益力の向上や生産基盤の拡大による競争力強化を図るため、畜産農家をはじめとする地域の関係者が連携・結集した畜産クラスターの取組を推進し、地域一体となった収益性向上に必要な畜舎・堆肥舎等の施設整備を支援するほか、畜産経営の安定を図るため、経営診断等の実施や各種資金の融通のための利子補給等を行う。

	R4当初	R3当初
畜産物流対策	649	649
肉畜鶏卵生産動向調査事業	649	649
肉畜生産動向調査事業	162	163
家畜流通対策円滑化促進事業	154	152
家畜商講習会開催事業	8	11
ふ化場登録事業	3,057	7,643
「J G A P 家畜・畜産物」等推進事業	75,000	534,281
食肉等流通体制整備事業		
消費拡大対策	3,060	3,060
「魅力発信」畜産物販路拡大対策事業	21,340	12,533
かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業 (旧:「攻め」の畜産物輸出促進対策事業)	537,414	522,871
畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業※		
畜産経営改善対策	2,610	2,610
畜産経営技術高度化促進事業	1,671,342	1,864,752
畜産クラスター事業		
畜産特別資金利子補給事業	13,051	13,431
大家畜経営活性化資金利子補給事業	3	13
畜産経営特別対策事業	5,293	4,820
大家畜経営改善支援資金利子補給事業	59	73
畜産業経営改善資金利子補給事業	3	5
大家畜特別支援資金利子補給事業	151	237
養豚特別支援資金利子補給事業	0	3
大家畜経営維持緊急支援資金利子補給事業	6,753	7,392
養豚経営維持緊急支援資金利子補給事業	141	178
大家畜特別支援資金利子補給事業(H25~)	322	333
養豚特別支援資金利子補給事業(H25~)	15	17
大家畜経営改善緊急支援資金利子補給事業	124	131
養豚経営改善緊急支援資金利子補給事業	88	97
畜産経営体質強化支援資金利子補給事業	4	4
大家畜特別支援資金利子補給事業(H30~)	22	54
養豚特別支援資金利子補給事業(H30~)	8	8
大家畜特別支援資金利子補給事業(H30~)(過年度分)	65	66

	R4当初	R3当初
− 家畜疾病経営維持対策事業 · · · · ·	0	1,585
口蹄疫経営維持緊急資金利子補給事業	0	0
高病原性鳥インフルエンザ対策経営再開資金利子補給事業	0	227
高病原性鳥インフルエンザ対策経営再開資金保証料補助事業	0	302
高病原性鳥インフルエンザ対策経営継続資金利子補給事業	0	453
高病原性鳥インフルエンザ対策経営継続資金保証料補助事業	0	603
− 家畜飼料価格高騰緊急対策事業 · · · · ·	0	0
− アフリカ豚コレラ侵入防止緊急資金対策事業	26	27
アフリカ豚コレラ侵入防止緊急対策利子補給事業	26	27
アフリカ豚コレラ侵入防止緊急対策保証料補助事業	0	0
− 農業信用保証制度円滑化対策事業 · · · · ·	962	958
− 地域畜産振興促進事業 · · · · ·	1,833	1,833
地域畜産振興事業	105	105
みつ源増殖補助事業	1,728	1,728
− 畜産施設等リース推進事業 · · · · ·	150	150
− 企画経営対策推進事業 · · · · ·	2,945	3,097
企画経営対策推進事業	2,550	2,521
九州・沖縄各県畜産課長会推進事業【R3単年度】	0	152
職員の勤務発明等に関する事務	0	29
高度技術対応研修事業	395	395
− 獣医師確保対策事業 · · · · ·	34,510	32,252
− 畜産課運営事業 · · · · ·	2,370	3,728

【流通経営対策費】 2,349,141 2,470,219

【畜産振興費合計】 5,162,560 4,876,284

※ 畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業は、令和3年度6月補正予算額であり、
合計額に反映せず

【家畜保健衛生費】

7 家畜保健衛生対策 【家畜保健衛生費】

近隣諸国においてアフリカ豚熱や高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の海外悪性伝染病が続発するなど、依然として国内への侵入リスクが高い状況にあることや、国内で豚熱、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、本県においても令和2年度及び3年度に高病原性鳥インフルエンザが発生しており、県内畜産農家に対して飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るなど、引き続き防疫対策の強化を図る。また、畜産経営の多頭化の進展や家畜・畜産物流通の広域化、国際化に伴う疾病の多様化に対応した、家畜衛生体制の確立と家畜の損耗防止による生産性の向上を図る。

このため、家畜伝染病の発生予防対策の推進や家畜衛生技術の普及・啓発、自衛防疫体制の強化を促進するため、地域ぐるみでの防疫対応を推進するとともに、家畜疾病の監視体制を強化し、迅速・的確な情報把握と周知に努める。

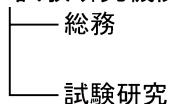
	R4当初	R3当初
家畜の損耗防止		
家畜伝染病予防事業	125,777	126,001
家畜伝染病予防事業	52,282	52,699
B S E 清浄化促進事業	36,279	37,182
家畜伝染病侵入防止体制整備確立事業	37,216	36,120
高病原性鳥インフルエンザ 防疫対策事業※		(90,456)
高病原性鳥インフルエンザ 緊急防疫対策事業※		(564,670)
養鶏農家緊急支援対策事業※		(197,459)
家畜衛生対策事業	6,112	6,112
獣医療体制整備促進事業	138	138
監視・危機管理体制整備事業	2,221	2,221
生産性向上対策事業	2,852	2,852
動物由来感染症監視体制整備事業	901	901
自衛防疫強化総合対策事業	114,085	34,136
自衛防疫強化対策事業	98	98
C S F 清浄性確認事業	4,038	4,038
家畜疾病防疫対策事業	109,949	30,000
家畜疾病病性鑑定事業	1,927	1,834
家畜生産衛生対策推進事業	493	493
生産率向上対策事業	62	62
家畜衛生思想普及事業	216	216
家畜診療事業	96	96
動物薬事指導事業	119	119
家畜伝染病危機管理体制整備事業	5,378	5,380
農場衛生管理推進事業	603	604
家畜伝染病危機管理体制整備事業	4,775	4,776
家畜人工授精技術向上対策事業	2,077	2,086
家畜人工授精講習会	907	663
家畜受精卵移植講習会	323	322
家畜人工授精師技術指導事業	847	1,101
養ぼう振興推進事業	940	940
家畜疾病清浄化推進・危機管理システム管理事業	12,069	1,976
家畜疾病清浄化推進・危機管理システム事業	10,843	1,849
家畜疾病清浄化推進・危機管理システム利活用事業	1,226	127

	R4当初	R3当初
家畜保健衛生対策	31, 582	31, 246
家畜保健衛生所運営事業	30, 210	29, 949
家畜保健衛生所業績発表会	322	286
農林水産省家畜衛生講習会	1, 050	1, 011
家畜保健衛生所施設整備事業	164, 807	23, 903
家畜保健衛生所移転整備	140, 254	0
施設維持補修	4, 970	6, 658
施設整備事業	9, 155	4, 262
検査機器整備	1, 638	5, 087
B S E 検査体制整備事業	8, 790	7, 896
【家畜保健衛生費合計】	465, 247	234, 107

※ 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策事業、高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業及び
養鶏農家緊急支援対策事業は、令和3年度12月補正及び2月専決予算額であり、
合計額に反映せず

【畜産試験場費】

8 試験研究機関



【畜産試験場費】

畜産試験場運営事業	100,342	91,362
畜産試験場施設整備事業	62,459	17,715
県単試験研究事業	70,368	70,585
・自給飼料生産体制維持・強化事業	1,668	1,938
・飼料自給率向上のための暖地型牧草の適応性試験	339	339
・黒毛和種の哺乳・子牛育成期の新たな発育向上技術の開発	9,761	9,761
・鹿児島黒牛の「魅力」向上対策事業	9,127	9,074
・乳牛の夏期高温時における暑熱対策技術の開発	3,036	3,036
・搾乳ロボット体系における飼料給与技術の開発	4,232	4,232
・省力化技術を活用した生涯生産乳量向上のための飼養管理技術開発	7,732	7,732
・第5系統豚造成試験	22,001	22,001
・「クロサツマ2015」の遺伝資源の保存と受胎率向上技術の開発 【R3廃止事項】	0	7,748
・黒豚（パークシャー種）の冷凍精液利用技術の開発 【R4組替新規】	7,748	0
・鹿児島の地鶏の系統保持と性能調査	2,678	2,678
・「かごしま地鶏」における増体遺伝子の特定と改良効果の解明 【R4組替新規】	1,253	0
・「かごしま地鶏」のブランド強化に関する研究 【R3廃止事項】	0	1,253
・アニマルウェルフェアに対応した採卵鶏の飼養管理技術の検討	793	793
【畜産試験場計】	233,169	179,662

9 試験研究機関【肉用牛改良研究所費】



肉用牛改良研究所運営事業	140,293	140,667
肉用牛改良研究所施設整備事業	42,726	23,952
県単試験研究事業	18,656	18,656
・「鹿児島黒牛」の繁殖能力向上に向けた遺伝的要因の解明 【R4廃止事項】	0	3,310
・鹿児島黒牛の「おいしさ」に係る成分の簡易測定法の確立	2,780	2,780
・「鹿児島黒牛」の遺伝的能力評価法の開発	3,245	3,245
・鹿児島黒牛の超音波診断画像解析による脂肪交雑及び形状の予測技術開発	587	587
・種雄牛造成の効率化を目指した胚操作技術の改良	8,734	8,734
・鹿児島黒牛の繁殖能力向上及び子牛損耗防止に向けた遺伝学的解析 【R4組替新規】	3,310	0
【肉用牛改良研究所計】	201,675	183,275
【畜産試験場費計】	434,844	362,937